

第54回東京都空手道選手権大会 実施要項

1 名 称

第54回東京都空手道選手権大会

2 主 催

(一社)東京都空手道連盟

3 主 管

(一社)東京都空手道連盟

4 後 援

(公財)全日本空手道連盟
東京都教育委員会(予定)
(公財)東京都スポーツ協会(予定)

5 場 所

東京武道館
東京都足立区綾瀬 3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)
TEL.03-5697-2111(代)

6 日 時

2024年5月26日(日)

※形競技団体戦は、形競技個人戦終了後に行う。

・大会係員・役員・審判員集合 8時00分 ・審判会議 8時30分

(1) 入館開始 8時15分～(予定)

(2) 選手点呼 8時30分～(予定)

(3) 開始式 9時00分～(予定)

(4) 競技開始 9時15分～(予定)

(ア)練習会場等

第二武道場(3F) : 練習会場

弓道場 1F : 男子更衣室、係員食事スペース

弓道場 2F : 女子更衣室

(5) 個人形・団体形競技 9時15分～12時00分(予定)

(6) 計量 10時00分～11時30分(予定)

※一般男子組手競技個人戦(体重別)の出場選手は、試合前に全員が指定の
軽量場(1F 弓道場に設置予定)にて計量を行う。

(7) 個人組手競技 13時00分～17時00分(予定)

7 競技種目

(1) 一般男子の部

(ア)形競技個人戦

(イ)組手競技個人戦

① 軽量級の部 = 65Kg に満たない体重のクラス

② 中量級の部 = 65Kg~75Kg に満たない体重のクラス

③ 重量級の部 = 75Kg を超える体重のクラス

(2) 一般女子の部

(ア)形競技個人戦

(イ)組手競技個人戦

(3) 少年男子の部

(ア)形競技個人戦

(イ)組手競技個人戦

(4) 少年女子の部

(ア)形競技個人戦

(イ)組手競技個人戦

(5) 形競技団体戦の部

(6) マスターズ男子の部

(ア)形競技個人戦

① 第1部(40~49歳)

② 第2部(50~59歳)

③ 第3部(60~69歳)

④ 第4部(70歳以上)

(イ)組手競技個人戦

① 第1部(40~44歳)

② 第2部(45~49歳)

③ 第3部(50~54歳)

④ 第4部(55~59歳)

⑤ 第5部(60~64歳)

⑥ 第6部(65~69歳)

⑦ 第7部(70歳以上)

(7) マスターズ女子の部

(ア)形競技個人戦

① 第1部(35~44歳)

② 第2部(45~54歳)

③ 第3部(55歳以上)

(イ)組手競技個人戦

① 第1部(35~39歳)

② 第2部(40~44歳)

③ 第3部(45~49歳)

④ 第4部(50~54歳)

⑤ 第5部(55歳以上)

8 表彰

(1) 少年・一般

優勝：賞状とメダル ・ 準優勝：賞状とメダル ・ 第3位：賞状とメダル

(2) マスターズ

(ア)出場者4名以下種目……優勝：賞状とメダル

(イ)出場者5名~8名種目…優勝：賞状とメダル ・ 準優勝：賞状とメダル

(ウ)出場者9名以上種目……優勝：賞状とメダル ・ 準優勝：賞状とメダル ・
第3位：賞状とメダル

9 競技規定

(公財)全日本空手道連盟 ・ 空手競技規定 に準じて、大会要項により行う。

10 競技方法 と 形の選定

少年 ・ 一般 部門

(1) 形競技個人戦

(ア)敗者復活戦は行わない。

(イ)予選・ランキングラウンド・メダルマッチの順に競技を行う。

(ウ)予選ではランキングラウンドに進出する8名を決定する。なお予選は、フラッグによるトーナメント方式で行い、赤青2名同時に演武する。

(エ)ランキングラウンドとメダルマッチは、採点方式で行い、赤青1名ずつ演武する。

(オ)ランキングラウンドとメダルマッチの演武順は、「予選における背番号順」にて行う。(予定)

(カ)ランキングラウンドは、2ブロック(4名ずつ)に分けて行い、各ブロックの1位~3位通過者を決定する。

(キ)ブロンズマッチでは、一方のブロックの2位通過者 VS 他方のブロックの3位通過者により行う。

- (ク) 決勝戦は、ランキングラウンドにおける各ブロックの1位通過者2名によって行う。
- (ケ) 競技開始前に指定事項を記入したエントリーシートをコート係員に提出する。
※各試合の勝者は、コート長から自分のエントリーシートを受け取って次の試合時に再提出する。
- (コ) 形競技個人戦における形の選定
- ① 予選では、全空連第1指定形もしくは第2指定形の中から選定して演武する。なお、予選では同じ形を繰り返し演武してもよい。
 - ② ランキングラウンドは、これまでに演武していない全空連第1・第2指定形及び「全空連得意形リスト」の中から選定して演武する。
 - ③ 決勝戦では、「全空連得意形リスト」の中から選定して演武する。
 - ④ 予選から決勝戦まで、一度演武した形は演武することはできない。
- (2) 組手競技個人戦
- (ア) トーナメント方式にて行う。
- (イ) 敗者復活戦は行わない。
- (ウ) 3位決定戦を行う。
- (エ) 競技時間と勝敗
- ① 少年・一般の部：1回戦~準決勝・3位決定戦の競技時間は、男子2分間、女子2分間フルタイム6ポイント差とする。
 - ② 決勝戦は、一般の部が3分間フルタイム8ポイント差、少年の部が2分間フルタイム8ポイント差とする。
 - ③ 一般男子の部は計量を競技前に実施する。
- (3) 形競技団体戦
- (ア) 敗者復活戦は行わない。
- (イ) 3位決定戦は行わない。
- (ウ) 「採点方式」にて行なう。
- (エ) 競技チーム数が2チームの場合は、決勝戦として行なう。
- (オ) 競技チームが3チーム以上の場合は、予選、決勝戦の順に競技を行なう。
- (カ) 1チーム3名で演武する。3名のうち1名が欠けた場合は出場できない。チームの編成は、16歳以上の正選手3名および補欠選手1名の4名までとする。性別・階級は自由とする。
- (キ) 競技開始前に指定事項を記入したエントリーシートをコート係員に提出する。
※各試合の勝者は、コート長から自分のエントリーシートを受け取って次の試合時に再提出する。
- (ク) 形競技団体戦における形の選定
- ① 予選は、全空連第1指定形もしくは第2指定形の中から選定して演武する。

- ② 決勝戦は、これまでに演武していない全空連第1指定形もしくは第2指定形及び「全空連得意形リスト」の中から選定して演武する。
- ③ 一度演武した形は繰り返し演武することはできない。
- ④ 決勝戦においては形の分解を行わない。

※形競技団体戦選手登録は、4月19日(金)を〆切期限とする。登録選手の入れ替えは大会当日の開会式時まで可とするが、必ず書面にて変更を申し出る。

マスターズ 部門

(1) 形競技個人戦

- (ア) 敗者復活戦は行わない。
- (イ) 優先3位決定戦を行うことがある。
- (ウ) 予選ラウンドから決勝戦まで、採点方式で行う。
- (エ) エントリー数に関係なく、1回戦は全空連第一指定形または第二指定形、2回戦以降は得意形とする。
- (オ) 一度演武した形は繰り返し演武することはできない。
- (カ) 予選ラウンドは2名同時に演武する。
- (キ) ランキングラウンドとメダルマッチは、赤青1名ずつ演武する。
- (ク) 決勝戦は、全ての種目を一つのコートで行う。(予定)
- (ケ) 競技開始前に指定事項を記入したエントリーシートをコート係員に提出する。
※各試合の通過者および勝者は、コート長から自分のエントリーシートを受け取って次の試合時に再提出する。

(2) 組手競技個人戦

- (ア) トーナメント方式にて行う。但し、参加者が3名以下の場合、リーグ戦(総当たり方式)にて行う。
- (イ) 敗者復活戦は行わない。
- (ウ) 3位決定戦を行う。
- (エ) 競技時間と勝敗
 - ① 男子・女子ともに2分間 フルタイム、6ポイント差とする。
 - ② 同点の場合は「先取」した競技者が勝者となる。

11 国民スポーツ大会出場選手選考

2024年度の形・組手競技の国民スポーツ大会出場選手は、選考委員会において選考し、理事会において決定する。

12 関東マスターズ大会の出場者(選手選考)

- (1) 男子組手 1~4 部 各 4 名(計 16 名)
- (2) 男子組手 5~7 部 及び 男子形 1~4 部 各 2 名(計 14 名)
- (3) 女子組手 1~5 部 及び 女子形 1~3 部 各 2 名(計 16 名)

※選考は成績順とする。5 位は、優勝者~4 位者の準々決勝戦対戦者により順位付けを行う。

※日本マスターズ大会出場選手については別途選考会が開催される。

13 審判員

審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

14 傷害処置及び対策

- (1) 出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。よって、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。

<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。

- (2) 選手は本大会前 1 週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
- (3) 出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
- (4) 本大会には必ず保険証を持参する。

15 参加資格

- (1) (一社)東京都空手道連盟、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であること。
- (2) 出場者は、(公財)全日本空手道連盟の「公認段位」を保有していること。
- (3) マスターズ部門の出場カテゴリー区分は、開催年度の「4月1日現在の満年齢」です。ご留意のうえお申込み下さい。

<注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予め都空連事務局にご相談願います。

16 参加申込と参加出場費

※「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区郡市連盟に PC メール配信又はメディアで提供します。また、マスターズ参加者は別途専用の選考申込書(公認段位証明写や関東大会出場意思の有無記入欄等あり)が提供されます。

※参加出場費

個人戦：1種目1名につき 3,000円（2種目出場者は、6,000円/1名）

※少年・一般・マスターズ部門 全て同じ出場費です。

形競技団体戦：1チームにつき 9,000円

※「参加申込書」配信と「参加出場費」送金のべ切期限は、2024年4月19日(金)まで 必着とする。

(1)「参加申込書」：都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。

※各区郡市連盟で一括して申し込むこと。

(2)「参加出場費」：下記指定振り込み口座に振り込み送金に限定する。

(ア)指定振り込み口座

三井住友銀行 目黒支店 普通 7313328 名義 (一社)東京都空手道連盟

※振込み依頼人名 ⇒「区郡市名 センシュケン」として下さい。

例：新宿区連盟の場合 「シンジユク センシュケン」

(イ)選手事情による不参加については返金いたしません。

17 申込み確認

申込みべ切期限の4月19日(金)から概ね二週間以内に、都空連事務局から区郡市連盟宛てに、「種目別出場選手リスト」と「種目別ゼッケン番号」が配信されるので、内容と「ゼッケン番号」を各連盟で責任をもって確認及び通達する。

18 その他

(1)組手競技の安全具

※「安全具」は、必ず指定のものを各自用意・準備する。

※「安全具」は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・認定品とする。但し、WKF拳サポーターの使用は認めない。なお、赤・青色の安全具の場合、各コーナー色(赤又は青)の安全具を使用する。

※メンホーは、「JKFメンホーV型以上」とする。(I～IV型は不可。)

(ア)全種目

① メンホー、拳サポーター(赤・青)を装着する。(必着)

※拳サポーターは、赤・青色が薄れていないこと。

② 胴プロテクターを空手衣の中に着用する。(必着)

③ インステップガードとシンガードを着用する。(必着)

(イ)少年男子・一般男子

ファールカップを空手衣の中に着用する。(必着)

(2) 服 装

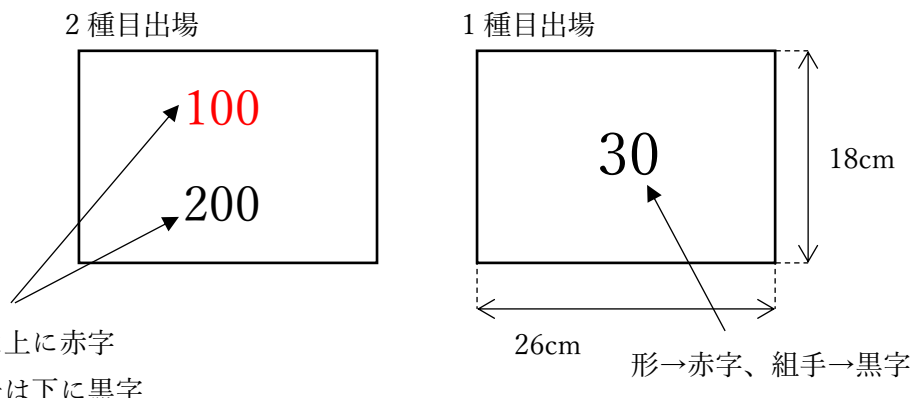
- (ア) 清潔な白色の空手衣で、メーカーのラベルおよびロゴ等を除き胸・腕マーク等一切入らぬもの。(該当するマーク等は白布を縫い付けて覆う)
- (イ) 形競技団体戦は、区郡市名入りの胸マーク以外は認めない。また、金属類（指輪、ネックレス、ピアス、ヘアーバンド、ヘアーピン等）の着用は認めない。
- (ウ) 女子の空手衣の下は、必ず白色無地の T シャツを着用する。
- (エ) 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。
- (オ) 空手衣の長さ(上着・ズボン)は、ルールに従うこと。
- (カ) 自分の赤・青帯 (JKF・WKF 検定品)を各自で用意すること。
- (キ) ソフトコンタクト以外の使用は認めない。

競技者の服装ルール (抜粋参考)

- JKF 理事会によって許可された以外のストライプやふち飾り等のない白の空手着を着用する。
- 髪を1つに束ねるための目立たないゴムバンドは2つまで認められる。
- 帯の長さは、結び目の両端から約 15cm 残る長さとする。但し、大腿部の 4分の3以下の長さとする。
- 上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くてはならない。上着の袖をまくってはいけない。
- ズボンの長さは、すくなくとも下肢の3分の2を覆うほどの長さとし、踝がかくれてはならない。又、裾をまくり上げてはならない。

(3) ゼッケン

- (ア) ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
- (イ) 背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。
- (ウ) ゼッケンは外れることのないように取り付けること。試合中の接触等によりやむを得ず外れた場合は次の試合までに再度適切に取り付けること。もし試合開始時に外れたままの場合その出場を認めない。
- (エ) サイズは下記寸法 = 約 B5 判横型 とし、番号を以下の要領で記入する。
背番号を「上に赤文字」「組手」背番号を「下に黒文字」



- (4) 出場不相当と思われる選手は、出場させないことがある。
- (5) 出場選手は空手衣にて、開会式と閉会式には全員必ず参加しなければならない。
- (6) 組手競技のみに出場する選手も、開始式 10 分前までに競技場に入り、空手衣で開会式に参加する。
- (7) 各コートでの呼び出し時間に遅れた場合は、棄権とみなすので特に注意をする
- (8) 理由もなく表彰式を欠席した各種目の入賞者は、原則として入賞取り消しとなるので注意する。
- (9) 会員入場時は「都空連会員証」の提示が必要となる。従って、会員は 2024 年度「都空連会員証」を忘れずに携帯・提示して入場する。
- (10) 東京武道館は、当該大会用駐車場はありません。
- (11) カメラ(停止画)・ビデオ(動画)の撮影について
 - (ア) 撮影は許可されるが、「フラッシュ撮影」全館において厳禁です。
 - (イ) 試合場(大武道場)における撮影には、三脚等の設置は禁止です。
 - (ウ) 撮影は認められるが、特にビデオ(動画)を参考提示・提出による「抗議」は一切認めない。
- (12) 「観客席」について

観客席の日安として「区郡市札」を掲示する予定です。予め区郡市連盟宛てに通知及び会場に「区郡市札」を掲示しますので、指定された席をご利用ください。
- (13) 「大会動画配信」について

この大会は、会員限定で動画をオンライン配信する。大会参加申込書の提出により配信に承諾したものとする。
- (14) 靴袋については各自が持参、および靴をしまってから入館し、使用後の靴袋についても各自が持ち帰ること。
- (15) ベビーカーは館内への持ち込みができないので指定された場所に置いて入館する。(破損、盗難について東京都空手道連盟では責任を負いません)

重要 都空連主催の各種大会への係員ご派遣をお願いしています。

各区郡市連盟は大変な負担ですが大会をスムーズに運営するためにご協力をお願いします。
(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)

集合日時：2024年5月26日(日) 午前8時00分 時間厳守

集合場所：東京武道館 大武道場 本部席前

19 コート係員派遣について

※派遣係員は、空手道経験者と競技コート係員経験者を優先してご派遣願います。

※派遣係員6名中、「区郡市審判員以上資格保持者」1名以上を含む派遣が望ましい。

※派遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーンズ、短パン、ミニスカートなど)はご遠慮下さい。

※派遣係員は、当日には「上履きと印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員の交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。